

# HYGGE

## 外観は自ずから然り

屋根のカタチは東に見える二王子岳を意識して切妻の三角屋根に。公園に面する外壁は自然素材である無塗装の杉板にすることで、公園に訪れる人に癒しを与えるとともに圧迫感を軽減しています。外観は敷地条件から自然と決まりました。

## 高い断熱気密性能と耐震性能

ヒュッゲな暮らしを送るためには、安定した居住空間も大切です。高い断熱気密性能は、一年を通じて家中を快適に保ち、高い耐震性能は万が一の時に家族を守ります。

## 普遍的で寛容なデザイン

家具同様に、家も永く住むためにデザインは普遍的で寛容であるべきです。家自体を飾り付けるのではなく、お気に入りの家具や調度品、そして住む人がバランスをとれることが重要です。

## 引き算していくデザイン

家を建てるとなると、「あれもほしい」「これもほしい」と希望を最大限叶えたいがちですが、その中には一時的な思いつきや暮らしにそぐわないものが多いです。暮らしに盛り込みたい内容をプラスしていくことは簡単ですが、それだと焦点が定まらず、美しさも心地よさも感じられません。暮らしを良く見つめ、テーマを絞り無駄をそぎ落としたデザインは、暮らしの変化にも寛容なうえ、美しく心地よいリズムを奏でるものなのです。

## ヒュッゲな照明計画

過剰な照明は美観を損なうため、照明は必要なところに必要なだけ。均一に明るくなる照明計画よりも、明かりを分散させ暗い部分をあえてつくるほうが空間に広がりが出ます。「全ては見えなくていい」がヒュッゲな照明のコツです。

1階床面積：57.08㎡ (17.26坪)  
 2階床面積：53.82㎡ (16.28坪)  
 延床面積：110.90㎡ (33.54坪)  
 敷地面積：177.48㎡ (53.68坪)  
 U A 値：0.31 W/m<sup>2</sup>K  
 Q 値：1.1 W/m<sup>2</sup>K  
 C 値：0.2 c m<sup>2</sup>/m<sup>2</sup>  
 耐震等級 3 (積雪1.3m)

子供部屋は、フリースペースを設けることで必要最低限の広さに。家族の変化に対応できる、フレキシブルな間取りです。



大容量のファミリークローゼット。家族の衣類をすべて収納できます。

ファミリークローゼット (5.0帖)

主寝室 (8.0帖)

フリースペース (10.0帖)

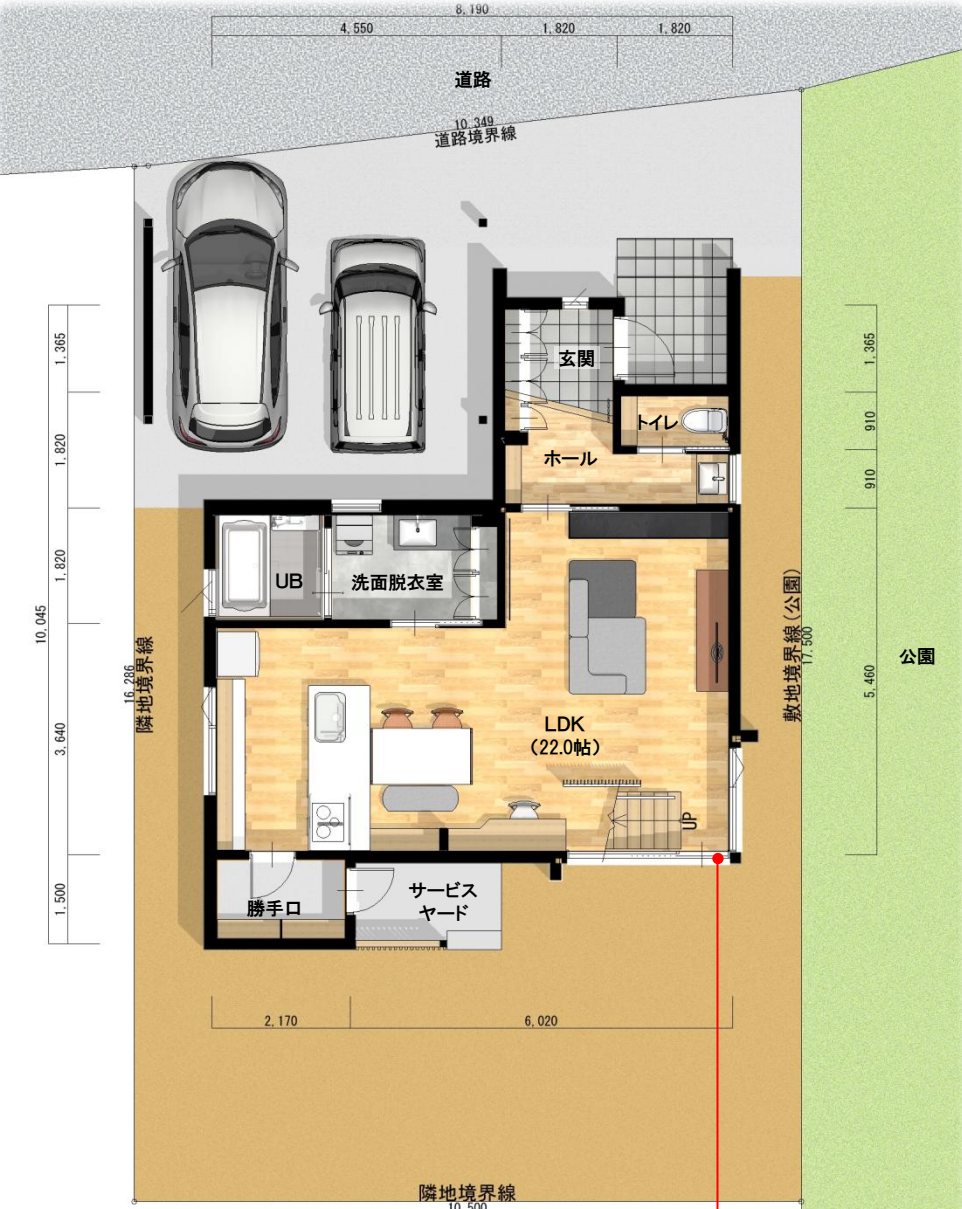
吹抜

2階平面図

吹抜けはたくさんの光を取り込むだけでなく、暖気や冷気をやり取りする効果があります。暖房は1階、冷房は2階に設置して効率的に全館冷暖房を行います。

床は木の質感が気持ちいいオイル仕上げのナラの無垢材です。

この家の象徴でもあるタテに伸びるコーナーサッシ。採光とプライバシーの両立のために外付ブラインドを装備。



配置図・1階平面図

南側立面図

東側立面図

北側立面図

